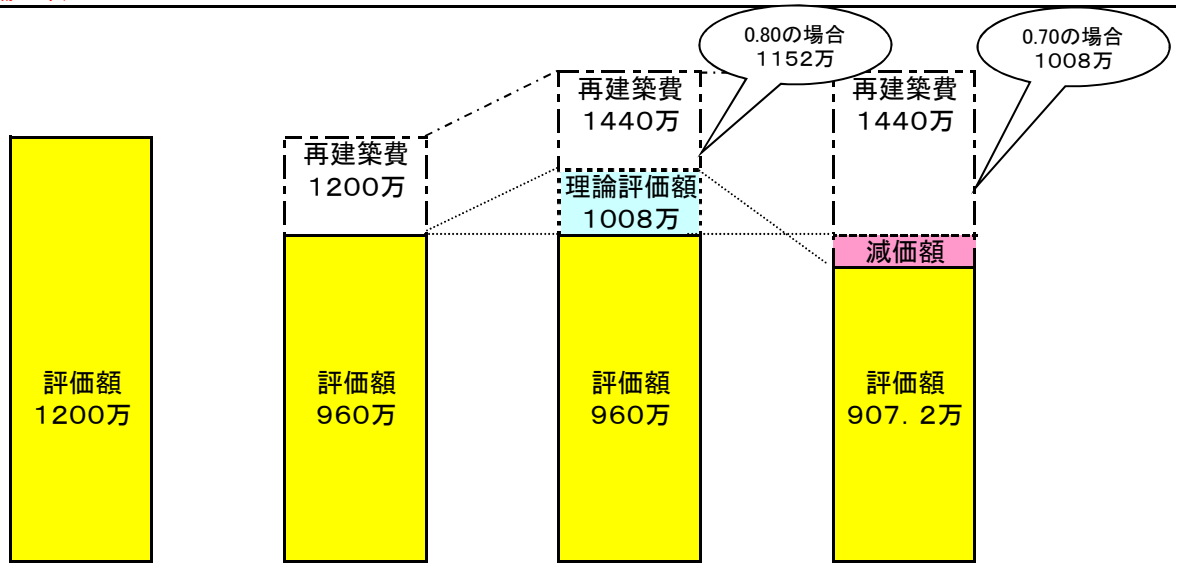


家屋の評価額の考え方

※ここでの数値は、特定の条件による仮定であり実際とは異なります。

例えば 物価等が上昇した場合

	建築の年 平成24年	課税の年 平成25年	評価替の年 平成27年	評価替の年 平成30年
再建築費補正率 <small>(物価等による基準表の増減率)</small>			1.20	1.00
経年減点補正率 <small>(各経過年数による補正率)</small>		1年経過→ 0.80	3年経過→ 0.70	6年経過→ 0.63



例えば 物価等が横ばいや下降した場合

	建築の年 平成24年	課税の年 平成25年	評価替の年 平成27年	評価替の年 平成30年
再建築費補正率 <small>(物価等による基準表の増減率)</small>			1.00	0.95
経年減点補正率 <small>(各経過年数による補正率)</small>		1年経過→ 0.80	3年経過→ 0.70	6年経過→ 0.63

